

## 発刊のご挨拶

藤女子大学にはカトリックセンターがあります。今年の5月からセンター長として任命されたシスター永田淑子です。どうぞよろしくお願いいたします。

藤女子大学は今年度から「未来共創ビジョン」として5つのビジョンを掲げ、学生・教職員・卒業生が一体となって、本学のこれからの創り上げていく方針を立てました。

カトリックセンターは従来、信徒の数人の教職員というメンバーで、主にクリスマスと卒業感謝ミサの実施を行ってききました。

しかし、今年度から未来共創ビジョンに沿って、信徒以外の職員にも数名加わっていただき、そしてこれからは学生の参加を期待しています。

未来共創ビジョンの一つである「社会貢献」の一つとして、カトリックセンターはこれから毎年公開講演会を企画することになりました。

また学生の皆さんのために、種々の勉強会・読書会などを企画したいと考えております。これからのお知らせにご期待ください。

このニュースレターは、カトリックセンターの活動やカトリック教会の動きについて、皆様に知っていただくために年に数回発行いたします。

ニュースレターのタイトル「ぶどうの木」は、イエス・キリストの言葉「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である」(ヨハネ15章5節)からとっています。



## 目次：

発刊のご挨拶	1
第1回講演会のお知らせ	1
聖書のことば	1
教皇フランシスコのTwitterから	2
勉強会のお知らせ	2
カトリックセンターのメンバー	2
学生ボランティアの募集	2

## 第1回講演会のお知らせ

カトリックセンター主催の第1回講演会は、今年本学に着任された ハンス ユーゲン・マルクス学長にお願いしました。

学長は、大学というものの成り立ちとキリスト教の関係について、今回は中世を中心にお話しくださいます。

24歳で故国ドイツを離れ、宣教師として骨を埋める覚悟で来日された学長の、熱のこもったお話をお聞きください。

講演会の日程は次の通りです：

演題 「大学とキリスト教」

ハンス ユーゲン・マルクス学長

\*7月18日(火) 16:30~18:00

北16条キャンパス

\*7月21日(金) 16:30~18:00

花川キャンパス

これは同じ内容ですので、どちらかをお聞きください。

## 聖書のことば：

「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。」

(ヨハネ 15章5節)

センター長 永田  
センター員

新井（英語文化学科）  
渡邊・勝西（文化総合学科）  
松村（日本語・日本文学科）  
阿部・木村（人間生活学科）  
田口（財務課）、鷺足（学生課）  
山崎（企画広報室）、丸藤（総務課）  
瀬崎（教務課）  
橋本・佐々木（総務課・花川）

### 学生ボランティアの募集

カトリックセンターでは、学生の有志にも協力していただく方針で、ボランティアを募集しています。カトリック信徒であるかどうかに関わらず、どなたでもどうぞ。

- \*クリスマス・ミサや卒業ミサのお手伝い
- \*聖歌隊をつくって儀式（ミサを含む）で聖歌を歌う
- \*学内の宗教的飾りつけ（クリスマス期）など

関心がある方は、北16条の学生は学生課の鷺足まで、花川の学生は人間生活学科のSr.木村までお申し出ください。



Pope Francis @Pontifex

None of us is an island, autonomous and independent from others. We can only build the future by standing together, including everyone.

Care for the environment is always a social concern as well. Let us hear both the cry of the earth and the cry of the poor.

Love requires a creative, concrete response. Good intentions are not enough. The other is not a statistic, but a person to take care of.

Everyone's existence is tied to that of others: life is not time merely passing by, life is about interactions.

### 勉強会のお知らせ

#### ◇ 『いのちへのまなざし』

《すべての人が与えられたいのちを  
十全に生きることができるように》

わたしたち一人一人に与えられた、このかけがえのないいのち。このいのちが現代の日本、そして世界の各国において、必ずしも大切にされていません。

全被造物をやささしくいつくしみをもって見守る神のまなざしが、わたしたちひとりひとりのまなざしとなるようにと願う、いのちのメッセージを読んでみませんか。

いのちに関わる現代の諸問題について話し合ってみましょう。

テキスト：『いのちへのまなざし』  
（増補新版）

編著：日本カトリック司教団

カトリック中央協議会発行（定価500円）

勉強会担当者：

Sr.永田 淑子

E-mail: smnagata@fujijoshi.ac.jp  
yonagata203@gmail.com

開催日：（予定）変更可

毎月 第1・第3木曜日 9:30～10:30

場所：ミッションルーム

北16条キャンパス 新館8階

学年・学科を問わず、どなたでも歓迎します。申込・お問い合わせはメールで。

